

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		第6期第2回相模原市緑区区民会議		
事務局 (担当課)		緑区役所区政策課 電話042-775-8802 (直通)		
開催日時		令和2年10月16日(金) 15時～16時40分		
開催場所		サン・エールさがみはら 第1研修室		
出席者	委員	24人(別紙のとおり)		
	その他	0人		
	事務局	16人(緑区長、緑区副区長、緑区役所区政策課長、他13人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 議題 (1) 緑区におけるまちづくり等の取組について (2) 区民会議のテーマ設定について 3 その他 4 閉会		

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(◎は会長の発言 ○は委員の発言 ●は事務局の発言)

### 1 開会

牧瀬会長の司会進行により、議事が進められた。

会議の成立要件を満たしている旨の報告、会議の公開、配布資料の確認を行った。  
また、傍聴希望者の報告を行い、傍聴を許可することとした。

今回から参加した委員の自己紹介を行った。

### 2 議題

#### (1) 緑区におけるまちづくり等の取組について

事務局から「緑区におけるまちづくり等の取組について」及び「令和元年東日本台風における被害状況及び災害対応等について」に基づき、説明を行った。

<意見交換>

○市自治会連合会の防災に関する会議で、風水害についても避難所運営協議会が参加できないかという意見も出ているが、市の考えを伺いたい。

●風水害時避難場所について、避難所運営協議会が活動するという取り決めはないが、令和元年東日本台風では一部地域で協力いただいた。風水害でも活動が可能であれば、事前に避難所運営協議会の意見を伺って協力要請するなど調整していきたい。

○その台風時に地域も活動しなくて良いのかという声が結構あった。市から要望があればお手伝いできる体制が整っており、早く調整していただきたい。

また、別地域では避難所運営協議会の話し合いの場がない。地域によって内容が違うから話し合いの必要性はないと言われたが、助け合いの考え方から会議で議論を重ねることも必要である。

○道路・公共交通の課題について、交通ネットワークの維持確保とあるが、具体的にどのような事業を考えているか。

●圏央道の相模原 I Cや津久井広域道路の一部開通、また今後はリニア中央新幹線の新駅など広域的な拠点から緑区全体にいかにか効果を波及させていくかという点や、中山間地域におけるバス路線の衰退などの課題があり、検討していかなければならないと考えている。

○地域住民としては住んでいる場所の交通網が一番大事。地域住民の生活に寄与される交通網を検討していただきたい。

●緑区基本計画にも中山間地域の振興を柱の一つとして進めている。また特定の地域をモデル地域として選定し、いかに地域を活性化させるか話し合いをしている。そうした中から具体的な取組を検討し、良いものを他地区に波及させたい。

○コロナの影響により自転車利用者が増えている。自転車専用レーンなどの整備など取組みについても、あわせて検討してみてもどうか。

○藤野地域で電気自動車が走っているが、この実証実験の進捗状況はどうか。

●超小型モビリティを周遊型の観光や電車で来る観光客の移動手段として使えるかどうかを今年度から公用車として導入し検証を始めた。状況が進んだら報告させていただく。

○プレジャーフォレストでも、県から補助金をもらい、電気自動車の実証実験に向けた準備を進めており、12月初旬から2週間程度、複数企業と協力して実験を進める予定である。

○8人乗りの低速電気バスを京王線のめじろ台駅から法政大学のキャンパスまで2kmほど試験運行しており、住民も試乗している。乗り合いのように乗車でき、お年寄りや乗ることが楽しみになっていて面白い付加価値がついている。

## (2) 区民会議のテーマ設定について

事務局から「区民会議のテーマ選定について」に基づき、説明を行った。

### <意見交換>

◎テーマ1について、先ほど議論のあった公共交通、防災の分野は市全体の話にもなってしまうということから、事務局から中山間地域の振興をテーマにしてはという案をいただいた。

○緑区は橋本・大沢・城山の都市部と津久井・相模湖・藤野の中山間地域で生活様式がだいぶ違う。1つ目のテーマは中山間地域の振興で良いが、2つ目のテーマは違う地域の分野で話し合っただけではいかぬか。

○中山間地域の振興は社会的に大きな意味を持っている。コロナをきっかけに色々な暮らし方、働き方を求めている時代になってきており、緑区は非常に適した条件を備えている。移住相談の件数や里山体験ツアーのHPへのアクセスが増えており、自然豊かな環境を体験し、のびのびと子どもたちが遊べるというニーズが増えている。テーマ1で中山間地域の振興を取り上げていただきたい。

◎移住・定住も含めて中山間地域の振興をテーマ1として進めていただきたいという意見があったので、テーマ1は中山間地域の振興としたい。テーマ2の検討にあたり、橋本地区周辺の都市部での問題点を事務局に例示してもらいたい。

●地域コミュニティについては、中山間地域に比べ人口が多い都市部において、人と人とのつながりや関係性が希薄化してきているという問題があるため、地域コミュニティの充実といったテーマにされてはどうか。中山間地域の良い取組をしている地域コミュニティ・活動団体の情報を都市部に提供するなど、地域を越えた意見の交流、交換を行えば、良いテーマになるのではないかと考えている。

○テーマ設定について自治会の加入率の減少などは、緑区に限った話ではないため、緑区固有の問題について話すべきと感じた。

緑区の良さとして都市型の暮らしと田舎型の暮らしを共存できる多様性があり、それぞれで課題がある。相互に補完できることが必要だと感じた。

コロナ禍にあっても、県内において住みたい街として名前を上がっている地域がある。緑区としてもコロナ禍でもプラスになる取組みが出来ればいいと感じ、都市型の暮らし方をテーマに課題を探っていくというのはどうか。

○橋本から津久井地域に行くのに分かりづらい。橋本にマンション等が出来れば、日帰りで津久井地域に遊びに行く人も増えると予想される。そうしたことを考えると都市部の問題を中山間地域も一緒に考える必要があると思う。

◎いただいた意見をふまえ、テーマ1では中山間地域の振興をテーマに議論していきたい。テーマ2は緑区のブランド化、都市型と中山間地域の暮らし方など、色々考えられるが、次回以降にテーマについて検討・意見交換していきたい。

### 3 その他

○池田委員が協働している青根地域のワークショップについて、中山間地域の振興を考えていく上で参考になるため、状況を伺いたい。

○9月27日に第1回のワークショップを開催した。グループディスカッション形式で青根地区の魅力・資源を確認した。様々な魅力が出てきたが、そうした魅力が緑区内にも発信できていないと感じた。11月に2回目のワークショップを開催予定のため、また情報提供させていただく。

○ふじの里山くらぶで古民家ツアーを11月に開催予定である。古民家や寺院などの見学や書道などを体験できる。

○登下校をする子どもたちの安全を守るため、見守りなども必要ではないか。またそうしたテーマを今後議論しても良いのではないか。

◎事務局より、次回以降の予定についてお話いただきたい。

●次回以降、中山間地域の振興をテーマとしてグループワークを実施していく。魅力や課題を確認しつつ、区内間の交流についても話し合っていたきたい。また第4回・5回辺りのWeb会議導入に向けて調整を進めてまいりたい。

次回会議は、令和2年12月19日（土）の開催を予定。

### 4 閉会

## 相模原市緑区区民会議委員出欠席名簿

(順不同・敬称略)

区 分	氏 名	所 属 団 体 等	出欠席
まちづくり会議	森 誠壽	橋本地区まちづくり会議 副代表	出席
	佐藤 金男	大沢地区まちづくり会議 代表	出席
	大参 正人	城山地区まちづくり会議 代表	出席
	熊谷 弘	津久井地区まちづくり会議 代表	出席
	○長谷川 兌	相模湖地区まちづくり会議 代表	出席
	宮野善三郎	藤野地区まちづくり会議 代表	出席
関係団体	今井 俊昭	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会 副会長	出席
	中里 浩章	相模原市立小中学校PTA連絡協議会 会長	出席
	原 正弘	相模原商工会議所 常議員	出席
	名久井孝昭	津久井地域商工会連絡協議会 会員	出席
	吉野 賢治	一般社団法人相模原市観光協会 副代表理事	出席
	梅津 賢一	公益社団法人相模原青年会議所 専務理事	出席
	久保 武史	公益社団法人津久井青年会議所 副理事長	出席
	佐藤 鉄郎	相模原市既存住宅リフォーム・改築推進協議会 事務局長	出席
星 和美	特定非営利活動法人ふじの里山くらぶ 理事長	出席	
学識経験者	◎牧瀬 稔	関東学院大学法学部 准教授	出席
	池田 寛二	法政大学多摩地域交流センター長 (法政大学社会学部 教授)	出席
	深谷 信介	東京大学大学院都市デザイン研究室 (名古屋大学未来社会創造機構客員准教授)	出席
区民	吉良奈美乃	公募委員	出席
	鈴木 千景	公募委員	出席
	森本 誠一	公募委員	出席
民間事業者	山本 篤史	株式会社KADOKAWA 生活実用第4編集課副編集長	出席
	西山 尚孝	相模湖リゾート株式会社 代表取締役社長	出席
	高堂 智佳	東日本旅客鉄道株式会社橋本駅 駅長	出席
	中原 正貴	神奈川つくい農業協同組合 経済部 営農経済課長	欠席

◎は会長、○は副会長